# こころの健康を保つためには… ストレスを良く知り、早めに気付きましょう

こころの健康を保つためには、「ストレス」をよく知り、早めに気付き、上手に付き合うためのライフ スタイルを身につけることが大切です。

### ○ストレスに気付こう

## ①ストレスとは

ストレスとは、外部から刺激を受けた時の緊張状態を指し、日々の生活を送るうえで出合うさまざ まな刺激、変化などが要因となります。

·身体的要因

身体的な病気・睡眠不足・疲労など

·心理的要因

恐怖・不安・悲しみ・失望・喜びなど

・環境的要因

光・天候・騒音・冷暖房・臭気など

· 社会的要因

家族の病気・家族の死・受験・転勤・昇進・結婚など

#### ②ストレスによる心身の不調を示すサイン

ストレスには早めに対処することが大切です。ストレスによる心身の不調のサインは人それぞれ異 なりますが、自分にとってのサインを知っておき、見逃さないようにしましょう。

こころやからだに現れるさまざまなサイン	
こころ	ゆううつ、気分が沈む、眠れない(寝つけない、何度も目が覚める)、理由もなく不安になる、気持ちが落ち着かない、怒りっぽくなる、イライラする
からだ	お腹が痛くなる、下痢または便秘が続く、疲れがとれない、胸がどきどきする、 体がだるい、食欲がない、食べてもおいしくない

#### ○ストレスと上手に付き合おう

自分に合ったス トレス解消法を 見つけましょう	<ul><li>・家族や友人と話す。</li><li>・入浴などのリラクゼーション</li><li>・歌う、絵を描く、読書、スポーツなどの趣味</li><li>・散歩、ストレッチなどの適度な運動</li></ul>
質の良い睡眠、 十分な睡眠時間 をたもちましょ う	<ul> <li>・毎朝定時に起床し、日光を浴びる。</li> <li>・昼寝をしすぎないようにし、20~30分位を目安に。</li> <li>・日中に適度な運動をする。</li> <li>・夕食後のカフェイン摂取を避ける。</li> <li>・就寝前はブルーライトで睡眠に影響があるパソコンやスマホの利用を控える。</li> </ul>
相談しましょう	自分でうまく対処しきれない時は1人で抱え込まず、周囲に相談しましょう。

▼お問い合わせは、役場保健福祉課保健推進係(01372-7-5291)へ。